

学力向上通信

ワン ツー スリー

北小わかるステップ1・2・3

【羽生北小学校 令和元年5月発行】

新緑まぶしい季節になりました



令和元年となり、早や1ヶ月が過ぎようとしています。だんだんと春から夏へと季節の変化が見られるようになりました。学習面では各学年とも新しい学年にも慣れ、一段と前向きに学習に取り組むようになりました。今月号は毎日の家庭学習と読書について紹介します。

家庭学習について

子ども達に基礎学力を定着させ、「学ぶ力」を育てるためには学校の授業だけでなく、家庭での学習習慣が大きな役割を果たします。「自ら学ぶ子ども達」を育てるためには、子ども達が一番安心して生活できる家庭で、安定した生活リズムの中、毎日継続して学習に取り組むことがとても大切なことです。そこで、今回載せた話をもとに家庭学習について見直してみてください。

《家庭学習の目的》

- ・【学習の習慣化】毎日学習する習慣をつける。
- ・【習熟】計算や漢字などを繰り返して練習し、確実にできるようにする。
- ・【定着】学校で習った学習内容をしっかりと身に付ける。
- ・【自立】自分のために、自分で学習できる子に育てる。
- ・小学校の内に机に向かう習慣がつくと、後々の家庭学習に大きな影響を与えます。



《家庭学習の時間の目安》

宿題と自主学習を合わせて、
〔低学年〕15～30分、〔中学年〕45～60分、〔高学年〕75～90分、が目安です。

《家庭学習における保護者の役割》

- ①学習時間の確保：短い時間でも必ず「机に向かう」習慣をつけましょう。「何時から何時まで勉強する」ということを家庭でよく話し合い、時間設定をしてください。
- ②環境づくり：例えば、テレビをつけながら勉強しても効果は上がりません。子どもが落ち着いた学習環境で勉強できるように工夫してみてください。
- ③見届け・励まし：子どもが学習したことをできるだけ目を通し、声を掛けたり励ましたりすることで、どんどんやる気を出します。子どもの様子を把握しながら、できるだけ一緒に家庭学習に取り組んでくださるようお願いいたします。

読書について

今年は図書委員会を中心に子ども達の本の貸し出しを増やそうと、昨年度比倍増を目指して積極的に活動しています。おかげで昨年よりも貸出率が増えています。休み時間になると図書室に足を運び、子ども達が進んで本を読んでいて素晴らしく思います。

《平成30年度本の貸出ランキング》

	1位	2位	3位
1年	スイーツいっぱいキラキラめいろブック	おしりたんてい ブッきえ たおべんとうのなぞ	おしりたんてい ブッちい さなしょちょうのだいピンチ
2年	こいぬいっぱいめちやカワめいろブック	スイーツいっぱいキラキラめいろブック	ちびまる子ちゃん えさがしブック
3年	まほうのなぞなぞ2年生	おしりたんてい やみよにきえるきょじん	おぼけのなぞなぞ2年生
4年	恐怖コレクター 巻ノ1	恐怖コレクター 巻ノ2	ざんねんないきもの事典
5年	いつのまにか名探偵	グレッグのダメ日記	事件だよ！全員集合
6年	ナミヤ雑貨店の奇蹟	恐怖コレクター 巻ノ5	恐怖コレクター 巻ノ3

昨年度の本の貸出ランキングを参考にして、さらに図書室へ行って本を借りてほしいです。ただ、クイズやなぞなぞの本が多いようですが、物語や小説などの本を読むことで語彙や文章力が向上します。

「そうだ、図書室へ行こう！」



できるかな？問題に挑戦！

《3年生レベルの問題》

【国語】

(1) 次の文の主語とじゅつ語をそれぞれ選びましょう。

- ① ぼくの 兄は サッカー部の キャプテンです。
- ② 光りかがやく、夜空の 星は 美しい。

(2) 次の言葉を国語辞典に出てくる順番にならべかえましょう。

- ①しかく ②シーソー ③しつおん ④しんばい

【算数】

(3) バスに乗る人がバスでいーにー列でならんでいます。さゆりさんの前には10人、後ろに19人ならんでいます。

バスでいーにーらんでいる人は全部で何人でしょう。

【解答】

- (1) ①主語：兄は じゅつ語：キャプテンです。
②主語：星は じゅつ語：美しい。
主語とじゅつ語の関係をしっかりと理解し、文章を書く時も主語とじゅつ語を意識してかけるようになるといいですね。
- (2) 2→1→3→4
学習する時は国語辞典をそばに置き、分からない言葉があれば、いつでも調べられるように習慣づけましょう。
- (3) 式：10+1+19=30
答え 30人
算数の問題ですが、問題を正しく読み取る国語の力が必要です。問題を「読む力」は身に付いていますか。